

平成 29 年度例題：障がい者を対象とした採用選考／教養（事務）

〔例題 1〕 日本の人口に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つあるが、それらはどれか。

- ア. 日本は、出生数よりも死亡数の方が多い人口減少社会となっており、総人口は平成 27 年 10 月時点では 1 億人を割り込んでいる。
- イ. 合計特殊出生率（1 人の女性が一生に産む子どもの数の平均）は低下し続けているが、人口を維持するのに必要な水準は上回っている。
- ウ. 日本で少子化が進んでいる理由の一つとして、子育てと仕事の両立の困難さが挙げられてきたことから、近年では都市部を中心に保育所の増設が進み、都市部では待機児童の問題はほぼ解消されている。
- エ. 日本では欧米先進国と比べて速い速度で高齢化が進んでおり、65 歳以上人口が総人口に占める割合は、平成 27 年 10 月時点で 25% を超えている。
- オ. 少子高齢化の進行に伴う問題として、社会保障の給付と負担の世代間格差、過疎化などが挙げられる。

1. ア、ウ
2. ア、オ
3. イ、ウ
4. イ、エ
5. エ、オ

〔正答 5〕

[例題 2] 5種類の商品A～Eがある。これらの1個当たりの値段はそれぞれ100円、170円、200円のいずれかであり、170円のものは2種類である。Aを2個、Bを3個、Cを6個、Dを8個、Eを11個買ったところ、全部で4000円であった。このとき、100円の商品のみを全て挙げているのはどれか。

1. B
2. E
3. A, D
4. B, D
5. C, E

[正答 5]